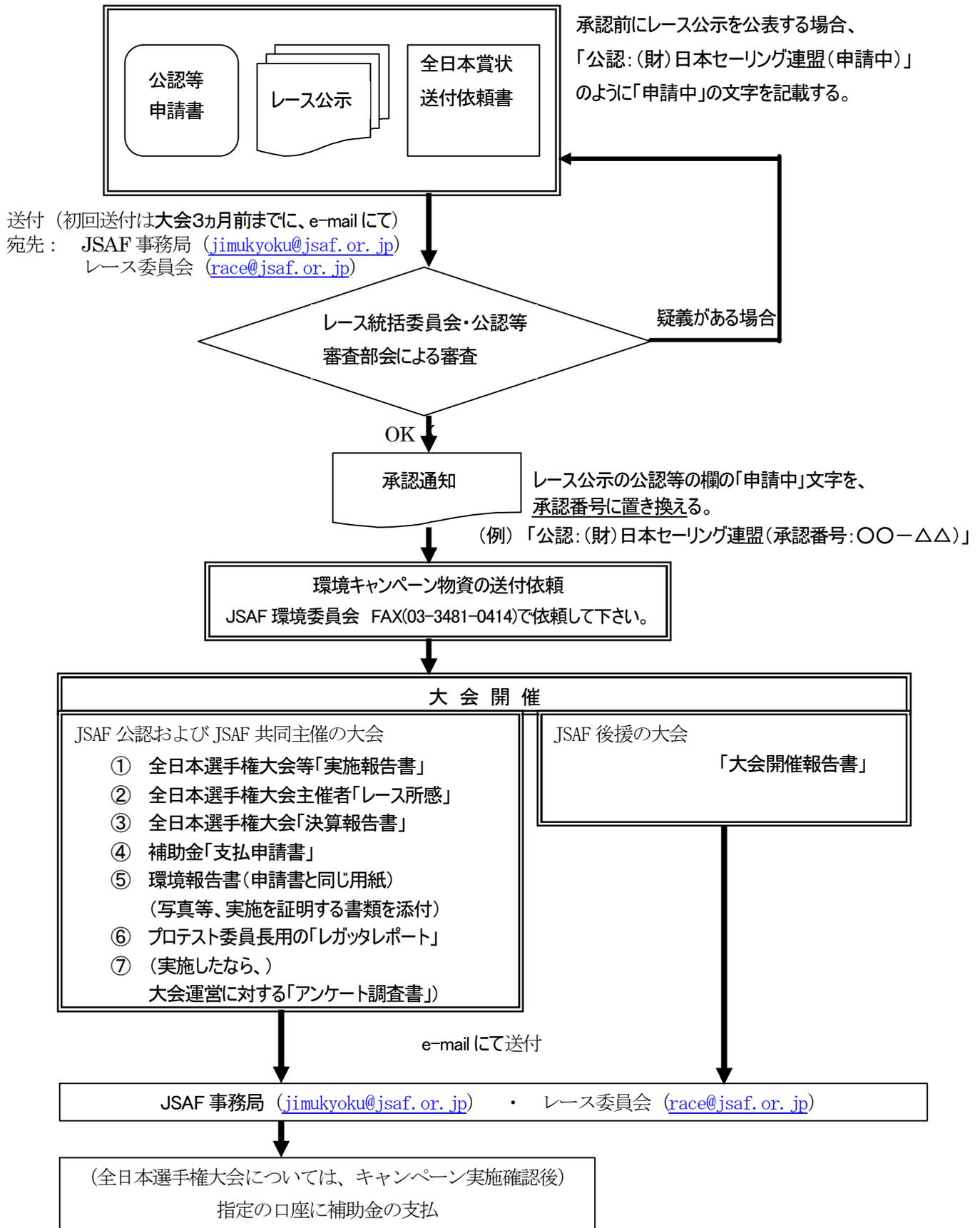


JSAF が共同主催・公認・後援する大会開催に際しての手続きの流れと注意・お願い事項

1. 共同主催・公認・後援（以下、公認等）の申請
 - 1) 大会の3ヵ月前までに下記書類の提出を行ってください。
提出先は、JSAF 事務局 (jimukyoku@jsaf.or.jp) とレース委員会 (race@jsaf.or.jp) です。
公認等申請書・・・・・・・・・・・・・・・・別紙 (2)
レース公示
全日本賞状「送付依頼書」・・・・・・・・・・・・・・・・別紙 (9)
 - * JSAF 公認・JSAF 共同主催を申請する場合には NRO を、JSAF 後援を申請する場合には ARO 若しくは NRO の了解の下に、連絡先の E-mail アドレスを公認等申請書に記載してください。
 - * 全日本選手権大会開催に、JSAF の全日本賞状（優勝、準優勝、第 位、の3種類）が送付されます。上記送付依頼書を、公認等申請書とともに提出してください。
 - 2) 可能な限り e-mail で提出してください。（e-mail で提出する場合は、公印省略ができます。）
 - 3) 公認等の承認が下りる前にレース公示を公表する場合、レース公示の公認等の欄の「財団法人 日本セーリング連盟」の名称の後に、下記のように「申請中」の文字を挿入してください。
（例） 「公認： 財団法人 日本セーリング連盟（申請中）」
 - 4) 環境キャンペーンに参加するためには、事前に環境委員会のページから、申請書とキャンペーングッズ申込書をダウンロードして、環境委員会 へ FAX (03-3481-0414) して下さい。
<http://www.jsaf.or.jp/environment/index.html>
2. 公認等の審査過程において公認等申請書およびレース公示に疑義がある場合は、JSAF レース委員会・公認等審査部から問い合わせ、あるいは修正を助言しますので、可及的速やかにご回答ご対応ください。
（主催団体からの回答を待つて審査を再開することになります。）
3. 承認通知書が、JSAF 事務局から送付されたら、レース公示の公認等の欄の「申請中」の文字を、承認番号に置き換えてください。
（例） 「公認： 財団法人日本セーリング連盟（承認番号：〇〇-△△）」
4. 大会開催後、下記の書類を JSAF 事務局 (jimukyoku@jsaf.or.jp) とレース委員会 (race@jsaf.or.jp) に提出してください。この場合も可能な限り e-mail で提出してください。
 - 1) 全日本選手権大会
 - ① 全日本選手権大会等「実施報告書」・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙(4)-1
 - ② 全日本選手権大会主催者「レース所感」・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙(4)-2
 - ③ 全日本選手権大会「決算報告書」・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙(4)-3
 - ④ 補助金「支払申請書」・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙(4)-4
 - ⑤ 環境報告書（申請書と同じ用紙）・・・・・・・・・・・・・・・・ 環境委員会 HP
（環境活動の様子がわかる写真等、実施を証明する書類を添付してください。）
 - ⑥ プロテスト委員長用の「レガッタレポート」・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙(5)
 - ⑦ 実施したなら、大会運営に対する「アンケート調査書」・・・・・・ 別紙(6)
 - 2) 全日本選手権大会以外の大会で、JSAF に報告書を提出すべき大会・・・・・・・・「大会開催報告書」
5. JSAF レース委員会が大会の実施、環境キャンペーンの実施を確認した上で、JSAF 事務局より指定の口座に補助金が振り込まれます。

JSAF が共同主催・公認・後援する大会開催に際しての申請手続き



＜ JSAF 環境キャンペーン実施、および補助金交付申請の手順 ＞

1. JSAF 環境キャンペーンの下記の物資の送付依頼は JSAF 環境委員会 FAX(03-3481-0414)で依頼して下さい。
(環境委員会のページから、申請書とキャンペーングッズ申込書をダウンロードして、環境委員会 FAX(03-3481-0414)で依頼して下さい。 エコフラッグ、 バナー、 エコ・バック
環境委員会はその後の大会に引き続き使用していただくことを考え、エコフラッグの購入を求めています。
2. 大会期間中には、実施報告書に添付するためのフラッグ等を表示しているキャンペーン実施を証明する写真を撮影してください。連盟の機関誌「J-Sailing」への掲載、協賛企業への報告にも利用させていただきます。
3. 全日本選手権大会については、大会終了後、JSAF レース委員会が準備している別紙(4)-1～3「大会実施報告書」等、別紙(4)-4「補助金支払申請書」および環境報告書(申請書と同じ用紙)を上記3の写真とともに JSAF 事務局に提出してください。確認後、すみやかに貴団体指定の口座にお振込みいたします。

＜ JSAF 環境キャンペーンに関して、主催団体に実行していただく項目 ＞

1. レース公示あるいは帆走指示書には、下記を記載し、大会参加者への環境意識の啓発に努めること。
 - 「レース艇からのごみの投棄は禁ずる。」との条項を設け、違反者に対するペナルティーを設ける。
 - JSAF 環境委員会が配付する「環境ロゴ入りの袋」を利用し、海に浮遊するゴミを拾って帰ることを推奨する。
2. 会期中は、「JSAF環境フラッグ」を掲げ、活動の趣旨を徹底させること。
3. 海上の運営艇、あるいは陸上本部などに(JSAF環境スローガン)「Let Poseidon Live」の文字の入ったキャンペーンバナー、サインボードなどを表示すること。
4. 協賛企業から下記の要請のあった場合は、協力を惜しまないこと。
 - 大会会場におけるCMなどの撮影の機会を提供すること。
 - レースへの取材協力
 - レース観戦艇の手配
5. 連盟への報告(環境へ配慮した具体的な行動を含むキャンペーン実施を証明する写真を添付)を怠らないこと。(連盟の機関誌「J-Sailing」、あるいは連盟の公式ウェブサイトに掲載されることがある)
6. 求められた場合、連盟の機関誌「J-Sailing」への掲載記事を作成すること。
7. その他、JSAFが求める事項。
8. 環境に配慮したその他の適切かつ具体的な行動を実施すること。